

特別支援教育にかかわる制度の説明

ー犬山市の施策からー

犬山市教育委員会

学びの学校づくりより

○ 特別支援教育の充実

ア 犬山市特別支援教育連絡協議会

特別支援教育にかかわる諸機関や学識経験者で組織し、特別支援教育について連携を図ります。

イ 犬山市教育研究会特別支援教育研究委員会

特別支援教育コーディネーター※が集まり、支援のあり方についての協議を深めます。

ウ 犬山市小中学校特別支援学級連絡協議会

特別支援学級担当者が集まり、交流活動の企画・運営や情報交換を通して教育活動の充実を図ります。

エ 特別支援教育支援員・介助員など【25名の配置】 ※1

学習や生活に困難のある子どもたちの支援を行うため、特別支援教育支援員・介助員・医療的ケア支援員を配置します。

オ 学習支援コンサルタントの学校巡回【1名の配置】

不登校や発達障害などの課題を抱える生徒への学習支援を中心に、保護者との相談活動や学校と家庭の仲立ちを行います。

※ 特別支援教育コーディネーター

… 学習や生活に困難のある児童生徒のために、本人、保護者、担任、専門機関の仲立ちとなる人材です。

中学校卒業後の進路

学習や生活に困難のある生徒にとって、通常学級のように 30 人以上の生徒の中では「分からない・できない」と感じることも、少人数の特別支援学級で個に合った学習に取り組めば「分かった・できた」につながられるかもしれません。これが特別支援教育の基本的な考え方です。

中学校で特別支援学級に所属していると高等学校へ進学できないということはありません。進学のためには、個々の生徒に合わせた学習内容や学習方法を用いて学習を進めています。

こうした積み重ねが、必要な学力の定着につながり、高等学校入学試験へとつながります。ですから、中学校入学時点で進学的意思を伝え、卒業時点の目指すべき姿を、本人・保護者・学校が共有しておく必要があります。

大切なことは、少しでも不安なことや、分からないことを学校に相談してみるということです。あらゆる点において、早くから対応していくことが重要です。

詳しくは、別添資料 3 の「未来の扉を開こう」をご覧ください。

愛知県教育委員会 特別支援教育課より

小学校入学に向けて ※3

【別添資料 1】特別支援教育啓発リーフレット「一人一人が輝くために」

<http://www.pref.aichi.jp/uploaded/attachment/14183.pdf>

【別添資料 2】教育支援リーフレット「自分らしい生き方の実現に向けて」

<http://www.pref.aichi.jp/uploaded/attachment/51063.pdf>

中学校卒業に向けて ※2

【別添資料 3】特別な支援を必要とする中学生の進路指導リーフレット

「未来の扉を開こう」（8 ページ構成）

<http://www.pref.aichi.jp/soshiki/tokubetsushienkyoiku/0000039484.html>

※ ウェブページを開くとリーフレットがページ毎に掲載されています。